



市民の財産を守れ!  
～消防団観閲式にて～

 **愛西市** AISAI CITY ASSEMBLY  
**議会だより**

**No.57**  
2019.8.1

6  
月  
定  
例  
会

**特集 猛暑対策!学校教室にエアコン設置完了** ... 2

議論の中から新発見 ..... 3

一般質問 **～市政を問う～** ..... 6

**↑キ↑キ↑コーナー** 第1回 FC市江 ..... 19

取材しました! **海部地区水防事務組合** ..... 20

# 猛暑対策!

## 学校教室に エアコン設置完了



▲草平小学校で稼働し始めたエアコン

最近の猛暑から、児童生徒を守るため、愛西市も普通教室へのエアコン設置工事を行ってきまして、6月下旬から順次利用できるようになりました。

最近の猛暑から、児童生徒を守るため、愛西市も普通教室へのエアコン設置工事を行ってきまして、6月下旬から順次利用できるようになりました。

エアコン設置を今年度の夏に間に合わせるため、平成30年度12月議会に、市がエアコン設置工事に

の補正予算7億8624万1千円を提案し、市議会が可決しました。今年の夏の猛暑対策に間に合

### 「空調設備運用指針」に従って利用

教育委員会の「愛西市立小・中学校空調設備運用指針」では、稼働期間・時間は原則6月中旬から9月中旬までとし、普通教室での授業中に動かします。教室内の設定温度を28℃として温度調整します。設置してある天井扇風機を併用し、冷気を効率よく循環させ、体感温度を下げます。また、体感温度には個人差があるので、児童生徒個々の体調に配慮し、冷房病に注意します。

### 「授業に集中できる」と好評

6月下旬には、蒸し暑い日が続き、エアコンを動かしている学校は「暑くなると汗が出て、プリントなどもベタベタになっていた。今は、生徒が授業に集中でき、ありがたい。生徒も喜んでい

「授業に集中できる」と話しています。また、生徒数がクラスによってかなり違い、暑さも違うので、教室の温度計をチェックして運用しています。扇風機を併用して冷気を回しています。冷気の通り道の生徒が寒く感じる一方で、両側の生徒は暑がることもあり、工夫も必要です。



▲扇風機と併用(八開中学校)

# 議論の中から新発見

## プレミアム付商品券 事業を行います

消費税、地域消費税の10%への引き上げや、低所得者及び子育て世帯の消費に与える影響の緩和とともに、地域の消費喚起を目的に実施するプレミアム付商品券事業費として7606万6千円を計上しました。

**Q** どこに委託をするのか。

**A** 商工会と随意契約をする予定である。

**Q** 委託の内容は。

**A** 事務の委託は、商品券の印刷、店舗募集、商品券の換金業務、商品券の販売等だ。ただし、商品券の販売場所は、市内7カ所の郵便局である。

**Q** 配布の仕方は。

**A** 低所得者は、申請方式で、申請され該当者であれば、購入引きかえ券を送付する。また、3歳未満の子を有する世帯の世帯主に、購入引きかえ券を送付する。



▲販売場所となる郵便局(佐屋)

**Q** 対象と人数は。

**A** プレミアム付商品券の対象者は、低所得者が2019年度、個人住民税非課税の方で約8千人、3歳未満の子が約1800人を見込んでいます。

## 討論

賛成

プレミアム付商品券事業は、消費税・地方消費税の10%への引き上げに対する低所得者及び子育て世帯への影響緩和を目的に行っている。国の方針のもと、商工会や7カ所の郵便局と連携を取り適正に進めていく方針である。

反対

今回のプレミアム付商品券事業は、子育て世帯と低所得者が対象であり前回とは、全く違った物である。商工会と随意契約をし、丸投げとしか思えない。また、消費税増税は、国民生活に打撃を与え、日本経済を壊す。消費税増税をしないことが一番の生活支援になる。

## 佐屋中央保育園駐車場 整備事業を進めます

土地購入費など2203万2千円を補正計上しました。

**Q** 購入予定地の面積、単価、駐車台数はどれくらいか。

**A** 面積は約1千㎡、単価は1㎡当たり2万2千円、駐車台数は約30台分である。

**Q** 駐車台数が30台分で大丈夫なのか。

**A** 朝夕の送迎時間帯の周辺道路の混雑が、この規模で解消できると考えている。

**Q** 土地の購入目的は。

**A** 佐屋中央保育園北側道路が狭く、保護者の送迎車両で既存駐車場や周辺道路が大変混雑している。周辺住民からは、交通安全上危険なため、交通事故の発生を心配し、安心・安全確保の対応を求める強い要望を受けて



▲駐車場予定地

## 個人住民税、軽自動車税が軽減されます

愛西市税条例の一部改正により、軽自動車税の税率の特例が定められます。

**Q** 個人住民税非課税の対象者となる単身児童扶養者とは、どのような人か。

**A** 児童扶養手当の支給を受けている児童の父または母のうち、現に婚姻していない方、または配偶者の生死が明らかでない方だ。

**Q** とで税収はどのくらい減収となるか。

**A** 今年度予算ベースで概算すると約3割の減収見込みとなる。

**Q** 環境性能割の3段階の対象台数は。

**A** 平成27年度の数値で非課税は358台、1%は37台、2%は708台だ。

**Q** 軽自動車取得税が環境性能割に変更となること



▲市が保有する電気自動車

### 討論

#### 賛成

単身児童扶養者を新たに明記したことで、低所得者に配慮している。また、自動車取得税が廃止されることで、環境にマッチした車を購入しやすくなるなど、消費税増税の軽減策となっている。

#### 反対

消費税増税の措置として環境性能割を1%引き下げるのは1年間だけで、大きな負担を国民全体に押し付けている。

## 低所得者の介護保険料が軽減されます

介護保険条例の一部改正により、介護保険料が軽減されます。

**Q** 軽減される対象者は。

**A** 第1段階から第3段階の低所得者を対象に軽減を行う。

**Q** 軽減対象者の人数割合は。

**A** 保険料の軽減世帯となる第1段階は、1986人、第2段階は、1109人、第3段階は998人と想定している。

**Q** 近隣自治体の介護保険料は。

**A** 愛西市5100円、津島市5600円、あま市、大治町5200円、弥富市5533円、蟹江町5500円、飛島村6350円となっている。

第1段階	1,986人	10.3%
第2段階	1,109人	5.8%
第3段階	998人	5.2%
65歳以上の第1号被保険者全体		21.3%

▲条例改正による保険料の軽減世帯

愛西市	5,100円	大治町	5,200円
津島市	5,600円	蟹江町	5,500円
あま市	5,200円	飛島村	6,350円
弥富市	5,533円		

▲近隣自治体の状況(月額標準保険料金)

### 討論

#### 賛成

愛西市は、国が示した軽減率の最大幅で、軽減を行うものになっている。低所得者への負担軽減という趣旨を十分踏まえたものだ。

#### 反対

介護保険料の軽減は、消費税増税にともなう軽減だ。増税はすべきではない。

## 総務文教委員会視察

6月13日、愛西市適応指導教室「すまいる佐織」を視察しました。今年度、佐織保健センター内に設置され、学校生活に適應できない小中学校児童生徒たちの居場所を提供しています。3名が体験入室、2名が相談中

また、草平小学校の空

## 議場見学の感想が寄せられました。

西川端小・勝幡小・市江小の3校が、見学に来ました。



市江小 3年生



▲2カ所目の適応指導教室

### ◆◆同意◆◆

次の選任に同意しました。

#### ■公平委員会委員

川崎修一氏（名古屋市）

次の任命に同意しました。

#### ■教育委員会委員

杉方南衣氏（須依町）

### ◆◆推薦◆◆

市の推薦を適任としました。

#### ■人権擁護委員候補者

加藤貞夫氏（上東川町）  
濱田恵美子氏（早尾町）

## 令和元年6月定例会 議案審議の結果と議員の賛否

○：賛成  
●：反対

議案	審議結果	新生愛西クラブ									日本共産党愛西市議団		あいさいクラブ		公明党あいさい		無会派	無会派	
		鬼頭勝治	島田浩	鷺野聰明	神田康史	杉村義仁	近藤武	佐藤信男	原裕司	石崎誠子	真野和久	河合克平	加藤敏彦	大宮吉満	山岡幹雄	竹村仁司	高松幸雄	吉川三津子	馬淵紀明
専決処分事項の承認について (愛西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	可	○	○	議	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
愛西市森林環境譲与税基金条例の制定について	可	○	○	議	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○
愛西市税条例の一部改正について 【議案第36号】	可	○	○	議	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
愛西市介護保険条例の一部改正について	可	○	○	議	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
令和元年度愛西市一般会計補正予算(第2号)	可	○	○	議	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○
令和元年度愛西市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	議	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
子どもの医療費完全無料化を求める請願について	不	●	●	議	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●

※審議結果の「可」は可決、「不」は不採択です。その他の議案は全員賛成。※「議」は議長のため、採決に加わっておりません。

# 市政を問う

## 12議員が一般質問

### 一般質問とは…

議員が市の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問することをいいます。持ち時間は、議員1人あたり1時間です。

●定例会第2日目および第3日目に、12人の議員が一般質問しました。発言順に掲載します。

### 6月4日

#### 真野 和久 議員(P7)

- ◆未解決の交通危険箇所は計画的に対策を

#### 加藤 敏彦 議員(P8)

- ◆津島市民病院へ巡回バスの乗り入れを

#### 石崎 誠子 議員(P9)

- ◆保育無償化に伴い新たな子育て支援策を

#### 吉川 三津子 議員(P10)

- ◆見込みを上回る要支援者への対応は
- ◆空き家を住宅確保要配慮者に賃貸を

#### 近藤 武 議員(P11)

- ◆健康寿命への考えは
- ◆藤浪駅周辺の安全対策は

#### 河合 克平 議員(P12)

- ◆財源を含め子育て支援、少子化対策は
- ◆佐屋駅日比野駅のバリアフリー化を

### 6月5日

#### 神田 康史 議員(P13)

- ◆公園の遊具の管理・修繕の基準は

#### 竹村 仁司 議員(P14)

- ◆宮田用水暗渠化の事業に至った経緯は

#### 馬淵 紀明 議員(P15)

- ◆デマンド交通の検討は
- ◆フットサルコートの利用状況は

#### 山岡 幹雄 議員(P16)

- ◆いじめ早期発見にSTOPitの導入を
- ◆駅前広場と主要道路の整備計画は

#### 高松 幸雄 議員(P17)

- ◆愛西市では就学校の変更はできるのか
- ◆巡回バスの運行で検討された内容は

#### 佐藤 信男 議員(P18)

- ◆自治会や町内会の衰退とその対応は



# 未解決の交通危険箇所は 計画的に対策を

真野 和久議員

今後計画を立てる必要があると考える

産業建設部長

**問** 大津市で起きた保育園児を巻き込んだ交通事故は、改めて保育園や学校、行政などが交通安全対策を見直す必要を示している。第1に保育園や学童クラブ等の外出の現状と対策は。

**答** 保育園などの多くが、気分転換や交通ルールの勉強のため散歩を行っている。年に数回から、春と秋の季節のよいところに週1回程度行うなど、さまざままだ。また、児童クラブも、隣接する小学校や公園へ出かけている。保育所などには、園外での活動の際の移動経路の安全性や職員の体制などの再確認をしてもらい、危険箇所があれば児童福祉課へ連絡してもらおうようにお願いしている。

**問** 市内の交通安全上の危険箇所について、把握している危険箇所は、学校との調査を含めてどのぐらいか。

**答** 毎年、学校、教育委員会、道路管理者で、通学路の合同点検を行っている。平成30年度は、点検箇所65カ所が出され、対策の実施を行っている。

**問** その中で、具体的に何件が対策済みで、何件が未解決か。状況は。

**答** 対策済みは58カ所、未解決の部分が7カ所だ。対策済みは、カーブミラーの直し、停止線等の引き直し、グリーンベルトの設置、交通安全の啓発看板等の設置。未解決は、車の交通量が多すぎるなど、すぐ解決できない内容や、用地取得を伴う案件である。

**問** なかなか解決ができない場所は、交通安全対策として計画をリスト化し、対応、改修をしておく考え方はないのか。

**答** 通学路を中心に、そのような道路計画を、今後、立てていく必要があると考えている。

**問** 警察は「ゾーン30」として生活区域を設定し、30キロ制限をわかりやすく表示したり、車のスピードが出ないような工夫をしている。ゾーン30を含めた交通安全対策など、市が政策的に整備を考えていく必要がある。市長の考えは。

**答** 職員に路面状況を常に確認するように指示している。なかなか道路幅員を拡幅できない箇所は、地元や地権者と協力を得



▲なかなか改善されない町方町古江の交差点

## その他の質問

●公共施設の個別管理計画の内容は

ながら順次進めていきたい。また、カラー舗装、信号機、横断歩道等は、警察ともよく意見交換をして交通安全に努めていきたい。

# 津島市民病院へ 巡回バスの乗り入れを

加藤 敏彦議員



来年4月の改定で乗り入れを検討

総務部長



▲バスの乗り入れの要望がある津島市民病院

**問** 海南病院の愛西市民の利用状況はどうか。

**答** 平成30年度、外来5万3805回（全体の16・3％）、入院3万3050回（全体の18・5％）。

**問** 海南病院への巡回バスの利用状況はどうか。

**答** 海南病院ルートの利用者は、平成30年度1万1095名。

**問** 津島市民病院の愛西市民の利用はどうか。

**答** 平成29年度の外来は4万1930回（全体の23・3％）、入院は3万713回（全体の24・6％）。

**問** 津島市民病院への巡回バス乗り入れについて、2月に津島市の日比市長から本市の日永市長への要望書が届けられている。どのような内容か。

2月に津島市の日比市長から本市の日永市長への要望書が届けられている。どのような内容か。

**答** 津島市民病院に、住民の貴重な足として運行されている愛西市巡回バスの乗り入れを検討してほしいという内容。

津島市民病院に、住民の貴重な足として運行されている愛西市巡回バスの乗り入れを検討してほしいという内容。

**問** 市長はこの要望書をもとに受けとめたか。

**答** 愛西市巡回バス検討委員会の中で、どのように対応していくのか協議してもらっている。

**問** 巡回バスの津島市民病院への乗り入れについては、いくつかコースが考えられるが、市の基本的な考えはあるか。

**答** 現在、佐織南ルートから延伸していく手法と、佐織庁舎から津島市民病院へ直接行く手法の2点について、検討委員会と協議してもらっている。

津島市民病院、愛西市役所をつなぐような往復の運行にならないか。

さらに、津島市民病院以外の津島の施設の利用についての考え方について確認をしたい。

**答** 津島市のコミュニティバスがあり、先方の状況もあるので、あくまでも津島市民病院ということでは考えている。

**問** 立田、八開のルートが大変利用しづらくなったことについて、バス検討委員会は検討しているか。

**答** 来年4月の改定を目指している。バス停の新設や、ルートの変更を検討してもらっている。

## その他の質問

●津島警察署の佐織支所の移転は

●佐屋・佐織福祉センターのデイサービス廃止は

**問** 津島市民病院への巡回バス運行については、ぜひ海南病院の巡回バスの進め方を参考にして進めてもらいたい。佐織支所、それから津





# 保育無償化に伴い 新たな子育て支援策を

石崎 誠子議員

給食の無償化など子育て支援策を考える  
市長

**問** 保育の無償化にならないのは、通園送迎費、食材料費、行事費などがある。10月からの3歳児以上の給食費はどのようになるのか。また、保護者の支払い方法は。

**答** 給食費のうち主食は、今まで通り実費徴収。副食費は、これまで保育料に含まれていたが、無償化の対象外となるため、10月から4500円程度が、実費徴収となる予定。支払い方法は、主食費に加えて副食費も園で併せて徴収となる。

**問** これまでの主食費に加え副食費も徴収することで、保護者の負担額が増額とならないか。

**答** 保育所等については、利用者負担額が無償化され、副食費を徴収することとなる。年収360万円未満相当世帯の副食費は免除となる予定で、保護者負担額は増えない。免除対象外の世帯でも、保護者負担額は増えない。

**問** 乳幼児の給食については「食育」であり、全ての子どもに平等に保障されなければならない。保護者の負担軽減のためにも、給食の無償化に向けた取り組みが必要ではないか。

**答** 無償化に伴い市が負担することとなる影響額は、市の負担は、10月からの半年間で3600万円、年間で約7200万円の減額になると思われる。令和元年度の公立分と私立分の保護者の利用者負担額の減額については、地方へ配分される地方消費税が初年度であり、わずかということから臨時交付金となる予定だ。

**問** 子育てしやすいまちを目指す愛西市として、新たな子育て支援策に取組む考えは。

**答** 無償化によって得られる財源については、議員からの指摘や提案があった、給食の無償化や、違う側面での子育て支援策として、財源を使う選択肢もある。今後、協議し、子育てがしやすいまちづくりをアピールできる施策を検討していきたい。



▲園内で調理し提供されている給食

# 見込みを上回る 要支援者への対応は

吉川 三津子議員

サービス確保に懸命に取り組む  
健康福祉部長



▲蟹江町つどいの場ガイドブック  
(蟹江町社会福祉協議会)

**問** 平成30年度、要介護者の通所サービス利用見込みは733人だったが、実績は790人と膨らんだ。よって、介護事業所は受け入れが厳しくなっており、今後更に要支援の方々は行き場に困ることになる。市の対策は。

**答** 要支援者のサービス利用は、いっそう厳しさを増す。サービス確保に一生懸命取り組む。

**問** 対策として、社会福祉協議会（社協）のサロン事業がある。

**答** 社協には、市から多額の補助金が出ており、会費や赤い羽根募金は総代が集めるなど協力もしている。高齢者の居場所として社協のサロン事業を広く公開するよう協力を求めるべきでは。

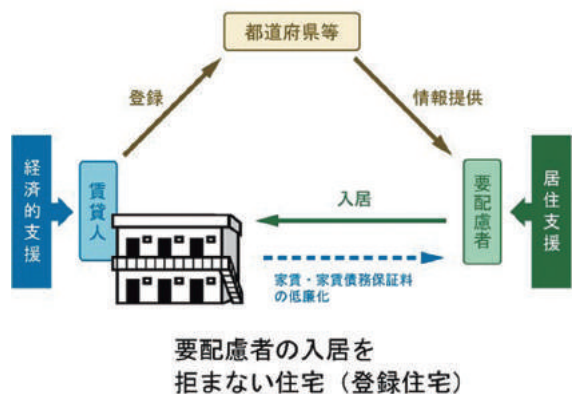
**答** 公表をお願いしている。

国土交通省と厚生労働省が協力して、居住後も地域で孤立しないような

**問** ひとり暮らしの高齢者には65%、生活保護者には60%、高齢者のみの世帯には55%、ひとり親世帯には14%の大家さんの賃貸への拒否感がある。一方、市の市街化区域にはかなり新しい空き家がある。

## 空き家を住宅 確保要配慮者に 賃貸を

**答** 今後、関係部署が連携し、協議しながら進めていかなければならない。空き家の件は、さまざま課題があり、国・県の指導も受けながらよい方策を考えていく。



▲セーフティネット住宅のしくみ（国交省）



# 健康寿命への 考えは

近藤 武議員

予防、健診などを積極的に受けてほしい  
市長

**問** 本市の疾病状況は。  
**答** 「がん」「心疾患」「脳血管疾患」などの生活習慣病が多い。

**問** 歯と口腔の健康は、全身の健康保持・増進にとても重要だと考えるが、本市の歯科事業の特徴は。  
**答** 母子歯科保健事業では、6歳臼歯保護育成事業に係る受診者の増加を図るため、子育てアプリ配信を活用して周知をしている。成人歯科保健事業では、歯周病検診を20歳から60歳まで5歳刻みの9年齢の方を対象に、受診券を個別通知し、実施している。

**問** 継続的な定期健診受診者の増加を図る必要があると考えるが。  
**答** 各種事業に参加することを中心として、かかりつけ歯科医をもつなど、日頃からの定期健診受診と口腔ケアにつなげていきたい。

**問** 歯と口腔の健康を含め、健康寿命への考え、思いは。  
**答** 健康増進のため、さまざまな事業を展開している。自分に合わせた健康づくりのために、各種事業に参加し、予防、健診などを積極的に受けてほしい。

## 藤浪駅周辺の 安全対策は

**問** 藤浪駅東側の県道（津島福沢線）の歩道整備は、駅の高架化事業の時には、計画がなかったのか。また、整備に至る経緯、今後の予定は。  
**答** 高架化事業の時には、路線の整備計画がなかった。現在は、地元からの歩道設置の要望があり、西側の地権者との調整が整ったため、県に対し歩道整備の要望を行い、整備事業が始まった。今後、用地測量・調査を進める予定と聞いている。

**問** 県道東側の歩道整備は考えているのか。  
**答** 西側の事業が順調に進むことができれば、東側への事業も地元との調整ができ次第、進めたい。

**問** 駅の北側の県道（あま愛西線）に歩道橋を設置してほしいと、過去に要望があったと聞いているが、なぜ実現できないのか。  
**答** 要望を聞いた中で、現在の横断歩道になった。通常、歩道橋は、交通量、横断歩道の有無、用地の確保等の状況により設置の検討をしている。



▲海部歯科医師会主催の歯科健診

# 財源を含め子育て支援、少子化対策は

河合 克平議員



子育て世代以外の財源にすることはない  
市長

新たな市の財源				
現行の市の負担分	-	無償化時の市の負担	-	7139万円
市の負担私立3歳以上イメージ		弾力徴収率		
		56%	44%	
現行	国・県・市	市の負担分	保護者負担	
		1億2897万円	1億0133万円	
		2億3030万円		
無償化	国・県・市	2億3030万円		
		国負担	県負担	市負担
		1億1515万円	5758万円	5758万円
愛西市無償化にかかわる新たな財源				

▲市の新たな財源のイメージ

**問** 幼児保育・教育の無償化について現在の状況と、また無償化になったときにどのようなことになるか。

**答** 幼稚園、保育所、認定こども園について、3歳以上の児童及び非課税世帯の3歳未満の児童が無償化の対象となる。

**問** 今回の無償化によって、市の負担が実際どうなるのか。

**答** 令和元年度の市の単独費用の減額分については約3600万円となる。令和2年度は、約7200万円市の負担が減る。

**問** 約7200万円の財源で、佐屋北保育園の存続をすることは。

**答** 佐屋北保育園と佐屋中央保育園の令和5年4月1日からの統合については、平成30年3月議会において議会で承認されている。

**問** 市の子育て支援分野で、特に医療費の問題について、6年分無償化、完全無償化、18歳までの無償化を行う財源もできるのか、行っただけか。

**答** 国が実施する幼児教育・保育の無償化によって生まれた財源による無償化の拡大は、国の動向などで情報収集に努める。

**問** 財源を含め子育て支援、少子化対策の市長の見解は。

**答** 市でPRできるような事業、そして愛西市で子どもを育てやすい事業を今後も進める。現時点で、無償化によって生まれた財源を子育て世代以外の財源にするということは、今のところは考えていない。子ども医療費の無料化については、今までの議員問での議論を注視しながら判断する。

**佐屋駅 日比野駅のバリアフリー化を**

**問** ホームの改善は、地域協議会を結成し、計画を立て、具体化をすれば、鉄道事業者へ3分の1の費用が助成される。この協議会を結成し、佐屋駅、日比野駅の状況を進める条件があるのでは。

**答** 佐屋駅、日比野駅については、鉄道事業者である名古屋鉄道株式会社で駅舎のバリアフリー化について検討をしてもらっている。

まずは、駅前広場の都市計画決定がある佐屋駅について、県や鉄道事業者と調整して、今後の駅前整備について対応策を考えていく。



# 公園の遊具の 管理・修繕の基準は

神田 康史議員

遊具の安全基準等に基づき点検する  
産業建設部長

**問** 施設利用者の意見や要望を聞く場と、市内既存保育園・幼稚園の施設内遊具の基準及び、有事の際の損害賠償の補償内容は。

**問** 市内に設定されている公園の種類・設置数・設置基準・公園の遊具とその管理・修繕の基準は。  
**答** 児童公園、都市公園・緑地、農村公園、その他公園がある。設置数については、児童公園69、都市公園・緑地5、農村公園4、その他公園は7である。遊具とその管理については、専門業者に委託し、目視、触手、聴音診断など「遊具の安全性に関する基準等」に基づき定期点検、日常点検を行っている。修繕の基準については、総合判定基準が、A（健全）からD（使用不可）まで4段階で定められており、C判定が出た遊具について修繕の要否を判断している。

**答** 公園の管理については、児童福祉課、都市計画課があり、市への連絡により各担当部署が対応する。また、意見要望などは、来庁時や電話のほか、ふれあい箱等で施設管理者に伝えてもらえば必要な対応を検討する。保育園などの遊具の基準についても「国土交通省の都市公園における遊具の安全確保に関する指針」の内容に沿って日本公園施設業協会が策定した「遊具の安全に関する基準」により判断する。施設管理上の事故についてはは市が責任を負うこととなり、その補償内容については、身体賠償の場合、1名あたり2億円、財物賠償の場合は、1事故あたり1億円が支払限度となる。

**問** 交通事故等から園児を守る管理体制は。  
**答** 市全体で保育園9、認定こども園4、幼稚園3の合計16園ある。散歩に出かける場合、安全確保にかかる管理体制については、国からの通知文を各園に送付し、保育所外での活動の際、移動経路の安全性や職員の体制の再確認をしてもらい、危険箇所があれば児童福祉課へ連絡してもらうようお願いしている。



▲善太西公園の遊具

## その他の質問

●指定管理機関（団体）における労働者の雇用管理と指導は

# 宮田用水暗渠化の事業に至った経緯は

竹村 仁司議員



県営水質保全対策事業として採択された  
産業建設部長

**問** 稲沢市祖父江町を通り愛西市淵高町につながる宮田用水を、地区名でいうと法立西井筋地区という。排水専用水路となつてからは、水質汚濁による環境悪化を起し、その解消を暗渠化によって望む声は数十年にわたると聞く。淵高町の地域住民は、平成26年に当時の総代を中心に地域の声として、宮田用水の暗渠化に対する同意書を集め、その後、地域で推進協議会を立ち上げ、市及び県に対して要望書を提出した。26年以前の市の考えとして、旧佐織町時代も含め宮田用水に関してはどのような考えを持っていたのか。また、30年度暗渠化の事業に至った経緯は。

**答** 平成26年度以前にも法立西井筋の水路改修に向けて調査・検討を行っていたが、事業化には至らなかった。関係機関との調整も整い、県営水質保全対策事業として採択

され、水路改修の手法として暗渠化となった。

**問** 住民の声は、用水の暗渠化とともに市道108号線の改修を求めている。改修をどのように実現させていくのか。

**答** この路線は、地元地区においても重要な生活道路となっている。今回の水路改修にあわせて道路整備を行っていく考えである。

**問** 現時点で予測される工事開始地点は。また、工事日程については、何年ほどかかる計画なのか。

**答** 稲沢市平和町のクラシエホームプロダクツ株式会社事務所の北側の水路の東側で、順次、西側に向かって進み、その後、北側へ進んでいく。事業については、平成30年度から令和6年度までの7年間の予定。

**問** この事業の総額は。国・県・市のそれぞれの

割合はどうなるのか。

**答** 市の負担金の総額は約1億7千万円。事業割合は、国50%、県40%、市10%。

**問** 排水路の上部利用は、現段階での計画で、道路幅・歩道幅など検討中の内容は。

**答** 車道については対面通行ができ、あわせて歩道を設置する予定。



▲宮田用水(中央)と市道108号線(左側)

**問** 市長として、この事業に対する考えは。

**答** 地元の方々や、関係者の方々が、事業をやつてよかつたという形にしていきたい。現地確認をして、災害・地震等があつた場合に、非常に心配をされる状況ではないか、との認識を持つている。

## その他の質問

●道の駅周辺整備事業は



# デマンド交通の検討は

馬淵 紀明議員

導入は考えていない

総務部長

**問** 本市の巡回バスは無料だが、今後は、引き続き、無料で進めていきたい。

**答** 引き続き、無料で進めていきたい。

**問** 利用人数が減っているが、原因は何か。

**答** 佐屋老人福祉センターの利用者の減少が起きていると考えている。

**問** デマンド交通は、検討しているのか。

**答** 有料運行等、課題のあるデマンド交通の導入

**問** デマンド交通を導入している稲沢市や、有料運行の津島市も、年々利用人数が増えている。市として今一度、デマンド交通の調査・研究をして検討していかないのか。

**答** 今回の改定で、バス停の追加要望やルート変更を行い、引き続き無料での巡回バス運行で検討する。

**問** デマンド交通を導入している稲沢市や、有料運行の津島市も、年々利用人数が増えている。市として今一度、デマンド交通の調査・研究をして検討していかないのか。

**答** 今回の改定で、バス停の追加要望やルート変更を行い、引き続き無料での巡回バス運行で検討する。

	大人	子ども
愛西市	無料	
稲沢市	200円	100円
津島市	100円	無料
あま市	200円	100円
弥富市	200円	100円
海津市	200円	100円

※海津市は一部区間で300円

▲近隣の自治体のバス料金体系



▲多目的利用が可能なテラスポ鶴舞

**フットサルコートの利用状況は**

**問** 昨年度の利用実績は、利用回数は、平日昼間16回、夜間130回。休日昼間90回、夜間99回。

**答** 利用団体数は、市内26、市外24で合計50団体。

●公共施設白書とは

## その他の質問

**問** 新たな多目的グラウンドの計画は。

**答** 現在のところはない。

**問** 1団体当たり1年間の平均利用は6.7回になる。低い数字だが、今後、稼働率をあげる対策は。

**答** フットサルコートを活用した企画等で周知を図っていききたい。

# いじめ早期発見に STOPitの導入を

山岡 幹雄議員



現時点では導入の予定はない

教育部長



▲いじめ通報アプリの仕組み

**問** STOPit（ストップイット）は、中学生がいじめ相談を担当者と手軽に出来て、中学生の悩みを早期発見及び適切な初期対応ができるアプリである。千葉県柏市では、このアプリの導入で、1カ月相談件数22件、重大な事案が1件、緊急な事案が12件と結果が出ている。このアプリの導入は。

**答** 現時点では導入の予定はないが、近隣市町村の状況及び活用方法について確認をしたい。

**問** 駅前広場と主要道路の整備計画は

**問** 日比野駅について、今回7人の総代から駅に對する要望があったが、その対応は。

**答** 要望内容については、名鉄に伝えていく。駅周辺整備計画は現時点では無い。

**問** 東海北陸自動車道と伊勢湾岸自動車道を結び計画の一宮西港道路及びインター完成後の対応は。

**問** 県は、リニア開業効果が及ぶ名古屋から40分交通圏の形成と、広域道路網の整備が必要であると計画している。市の計画は。

**答** リニア中央新幹線の事業計画に伴い、関係機関の考え方を聞き、方針を定める。

**問** 主要幹線道路の経路などが具体的に示された場合、適時適切に都市計画マスタープランを見直す。

**答** 市自治基本条例制定後は

その他の質問



▲7人の総代が要望した名鉄日比野駅の現状





# 愛西市では就学校の変更はできるのか

高松 幸雄議員

相当の事由があれば、認める事例がある  
教育部長

**問** 公立の小中学校は、自分が住んでいる住所によって通う学校を指定される通学区制度がある。原則は基本学区に沿って就学することになっているが、学区以外の学校でも就学できる学校選択制がある。

**答** 本市は、学校選択制を導入していないが理由は、また、就学校の変更制度というものがあるが、どういったものなのか。

**答** 本市では、それぞれの学校規模が確定できず、施設・学校運営面に支障を来すこと、そして学校と地域の連携が希薄になることから学校選択制は導入していない。就学校の変更については、保護者の意向や子どもの状況等に合致しない場合、保護者の申し立てにより本市教育委員会が相当と認めるときは、市内の他の学校に変更することができるといふもの。

**問** 相談があった保護者の児童は、現在永和小学校に通っている。市内のサッカークラブチームに所属しているが、中学校では所属することができない。中学校でもサッカーを続けたいと思ってきたが、永和中学校にはサッカー部がない。中学生になってもサッカーを続けるために、佐屋中学校へ就学校の変更を希望していることは理由になるのか。

**答** 「特に就学校の変更をする相当の事由があると認められる場合」に当たる。過去に事例がある。申請をして、教育委員会で判断をすることになる。

## 巡回バスの運行で検討された内容は

**問** 愛西市巡回バス運行検討委員会が、平成31年4月25日に開催され、津島市民病院への乗り入れについても話し合いが



▲夢を追いかける少年たち(FC市江)

れた。31年2月21日に、津島市長から愛西市巡回バスの津島市民病院への乗り入れに関する要望が提出された。以前は、本市のほうからお願いしたという経緯もある。ぜひ、津島市民病院への乗り入れは最優先してもらい、早期の実現をお願いしたい。

その他、ダイヤの見直しの話し合いがされたようだが、どういったものだったのか。

**答** 踏切や朝の交通渋滞による遅れの見直しを検討された。渋滞というのは避けて通ることのできない問題であり、非常に苦慮している。当然、踏切等で遅れているということを認識している。ダイヤのゆとり等をとりながら、できる限りの範囲で見直しをできるよう検討委員会を考えている。

# 自治会や町内会の衰退とその対応は

佐藤 信男議員



非常に重要な根幹をなす問題だ  
市長



▲活動拠点となる集会所(永和公民館)

**問** 地域協働の空洞化の状況は。  
**答** 近年、生活圏の拡大により、居住している地域への愛着やコミュニティへの参加意識が薄れ、地域の担い手不足、高齢化により空洞化が進んでいると考えている。

**問** 自治会加入率は、把握しているか。  
**答** 把握していない。ただし、総代から自治会の未加入・脱会の問題について相談を受けることはある。

**問** 地域コミュニティの機能の強化を意識した取り組みは。  
**答** 活動拠点となる集会所の修繕、備品の購入、



▲活動拠点となる集会所(市江地区コミュニティセンター)

**問** 自治会加入促進条例などを検討し策定したらどうか。  
**答** まずは、自治基本条例を周知していく。

**問** 自治会や町内会の衰退とその対応は。  
**答** 基礎自治体としては、非常に重要な根幹をなす問題だ。コミュニティ・自治会・町内会は、市民が理解をして、自ら活動に参加し、参加を促すべきと考えている。

# イキイキコーナー

## 第1回 FC市江

愛西市にお願い  
したいことは

環境整備  
人工芝のサッカー場を  
作ってほしい



サッカーの魅力は

仲間意識の強さ  
チームプレー

得意なプレーは

個人技中心の  
発想豊かなプレー

将来の夢は

愛西市の名を広められる  
チームになりたい  
Jリーグで活躍する選手に  
になりたい  
指導者になりたい



チームの目標は

リーグ戦の上位で  
プレーを続ける

### FC市江の活動

練習日は 月曜日以外毎日  
部員数は 62人  
指導者は何人 16人  
指導者から

中学、高校、大人になっても  
サッカーに関わる人間づくりを  
目指し、礼儀やマナーを  
身に付けてほしい。

開かれた議会を目指し、より市民に親しまれる「愛西市議会だより」にするため、**写真掲載とコメントを募集します。**

小中高生などを対象としたサークル活動・  
スポーツ団体などで、活動内容を撮影した  
写真と活動内容に対するコメント。

お問い合わせ・  
送付先

愛西市議会事務局(市議会広報特別委員会)

〈住所〉〒496-0805愛西市稲葉町米野308番地 〈電話〉0567-55-7141  
〈ファックス〉0567-26-7141 〈メール〉gikai@city.aisai.lg.jp

第14回取材しました!

## 海部地区水防事務組合

Q 海部地区水防事務組合は、どのようなことをしていますか。

A 市町村単独では、難しい水防対策を、海部地区全体で協力して対処できるよう水防設備の維持管理、水防計画の策定、海部地方総合防災訓練の実施や、啓発活動等を行っています。

Q 運営は、どうしていますか。

A 7市町村(津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村)からの分担金で運営しています。

Q 日光川河川防災ステーションは、どんなところですか。

A 洪水時等における円滑かつ効果的な水防活動及び、災害時の迅速で緊急的な復旧活動を行う拠点となる施設です。水防団待機場所・水防倉庫など水防活動に必要な設備・機能を有する水防センターなどがあります。また、ヘリコプターが離着陸できるヘリポート、土砂など必要な資材を備蓄する屋外スペースの資材備蓄ヤード、トラックなどの大型車両が転回する車両転回所があります。

Q 水防対策は、どのようなことをしていますか。

A 海部管内にある水防倉庫(41カ所)の維持管理や、備蓄資機材(発電機、投光器、水中ポンプ、チェンソー、ブルーシート、土のう用袋等)の点検や補充などを行っています。また、昨年度は、水防センターにて市町村職員向けの舟艇・資機材操作研修などを実施しました。

Q 今後の課題はなんですか。

A 水防倉庫とその備蓄資機材の老朽化です。古くは昭和30年代から備蓄されている資機材もあり、点検や整理のたびに破棄や更新が必要なものが出てきます。今後、その対応が課題です。



## 令和元年9月定例会の開催予定

9月 2日(月) 本会議(招集日) 議案上程

9月 5日(木) 本会議(第2日) 一般質問

9月 6日(金) 本会議(第3日) 一般質問

9月 11日(水) 本会議(第4日) 議案質疑

9月 13日(金) 建設福祉委員会

9月 17日(火) 総務文教委員会

9月 19日(木) 決算特別委員会

9月 26日(木) 本会議(最終日) 討論・表決

クローバーTV放映日時(チャンネル121)

9月10日(火) 午前10時～・午後7時～

9月11日(水) 午前10時～・午後7時～

- 本会議及び常任委員会は午前9時30分から開催します。
- 決算特別委員会は9時から開催します。
- 日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

### 編集後記

いつも「議会だより」をご愛読いただき、誠にありがとうございます。

前号からこの「議会だより」は、カラー化にさせていただきます。市民の皆さまにいかにか手に取っていただくか、読みやすい構成にしていくために毎議会後、編集委員で試行錯誤しています。

余白の作り方や、写真等のレイアウトの仕方を学び、現在の「議会だより」に至っています。今後も、今以上に興味、関心をお持ちいただけるように頑張ります。

(馬淵 紀明 記)

委員長 近藤 武  
副委員長 高松 幸雄  
委員 佐藤 和久  
原 信男  
馬淵 裕司  
紀明